

# 出前

# ブックトークします！

申込期限 **5月10日（火）**

別紙の申込用紙または、当館 HP の申込フォーム  
でお申込みください。実施校は、10校の予定です。  
地域性等を考慮して選定させていただきます。  
6月からの実施を予定しております。

**謝金、出張旅費は不要です。**

愛媛県立図書館

子ども読書支援センター



選定結果は5月下旬にお知らせします。  
選にもれた学校については、交通費  
を負担していただく方法にて、ご相談さ  
せていただきます。

**今年度、開催予定のブックトークは以下のとおりです。（1～5で10校）※対象校種**

**1 命に関する「ブックトーク&メディカルトーク」**

**※高（2単位時間）**

（命について考えるブックトークと医療現場に携わる方のお話）

**2 環境問題に関する「ブックトーク&エコトーク」**

**※小・中・高（2単位時間）**

（環境問題を考えるブックトークと環境問題に取り組んでいる個人や企業の方のお話）

**3 国際理解に関する「ブックトーク&ヒューマントーク」**

**※小・中・高（2単位時間）**

（国際理解につながるブックトークと外国から赴任している国際交流員の方のお話）

**4 学校の希望に応じたテーマで行う「ブックトーク」**

（学校側の希望からテーマを決めるブックトーク

テーマ例：キャリア、人権、福祉、教科書掲載の作家、季節夏、季節秋など

① **特別支援学校枠**（特別支援学校・盲学校・聾学校等）

② **地方優先枠**（公共図書館未設置町、へき地指定校、図書館利用が困難な地域を優先）

③ **①②以外の学校**

**①②③ ※小・中・高（1単位時間）**

**※小学校は原則3年生以上としています、全校対象は可とします。**

ブックトークとは、図書を紹介する手法の一つで、「あるテーマにしたがって、何冊かの本  
を順序立てて紹介すること」です。ブックトークのメリットは、

- 幅広い分野の本を紹介できるので、子どもの様々な興味・関心に応えることができる。
- 読んでほしいと思う本や、手に取りにくい本との出会いをつくることができ、読書のジャンルを広げることができる。
- 授業の内容に関係のある本を紹介することで、学習内容の理解が深まり、学校図書館の利用などにも役立つ。

## 令和3年度は、以下の学校で実施しました

\*メディカル：松山南高校砥部分校

\*エコ：真穴小学校

\*ヒューマン：下灘小学校

\*学校の希望に応じたテーマ

松山北高校、成妙小学校、大洲農業高校、西条高校、  
新居浜特別支援学校川西分校、松山聾学校